

問う 市長のあったか市政を

一般質問

12月定例会では11・12日の2日間で12人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。



議長
池上智康



一般質問

ジェネリック医薬品利用促進について

高橋 悅朗 議員 (公明党)



ジェネリック医薬品の促進で医療費の削減を

乗せ助成及び不育症治療助成の取り組みはできないか。

健康福祉部長 県による不妊治療助成事業において、体外授精及び顕微授精を受けた方を対象に助成している。本市とともに国、県や近隣市の状況を見ながら、支援の必要性と効果について研究したい。



たかはし えつろう

議員 不妊症・不育症治療の助成について

蕨市国保においても、ジェネリック医薬品への切り替えを行った場合の差額を知らせる通知について、現在、埼玉県国保連合会との共同事業として実施する方向で準備を進めている。

健康福祉部長 不妊治療は、排卵誘発剤や顕微授精による

議員 発達障害のある児童・生徒の学習支援はどのようか。今後支援するためのツールとしてデイジー教科書の活用推進はできないか。

議員 不妊症及び不育症治療の助成について

蕨市国保においても、ジェネリック医薬品への切り替えを行った場合の差額を知らせる通知について、現在、埼玉県国保連合会との共同事業として実施する方向で準備を進めている。

教育長 スクール支援員や特別支援教育支援員が対象の児童・生徒に対して個別に学習の補助をしている。デイジー教科書は、発達障害のある児童・生徒に対する学習支援ツールの一つになると考えているので、国や県の動向を注視しつつ、今後、研究したい。

ほかに 「レアメタルの回収リサイクル」について質問。

市と県の連携を深め 緑川整備の推進を



おおしま こういち

A black and white photograph showing a paved path or driveway leading through a chain-link fence. The path leads towards a residential area with houses and trees visible in the background. The fence is on the left, and a metal railing is on the right. The image is taken from a low angle, looking down the path.

老朽化が進んでいる緑川に架かる橋（南町3丁目）

議員
県有地の整備（しゅんせつ、樹木の剪定、橋脚の補修等）については、県との連携を深め、課題に迅速に対応できる体制を構築すべきと考えるが本市の見解はどのようにうか。
都市整備部長 8月に埼玉県河川砂防課が中心となり、さいたま県土事務所、川口市、戸田市、蕨市が参加した緑川連絡調整会議が開催され、緑

川の現状と課題を踏まえ、今後の事業の進め方などについて協議した。今後も継続的に会議の場を設けて協議する。議員 第一中学校付近から緑川に架かる橋脚については老朽化が進んでいると認識している。補修を急ぐべきと考えるが、市の見解についてはどのようにか。

あり、傷み具合等は把握している。市全体のいろいろな施策がある中で、その補修についても検討していただきたい。

教育委員会・学校等における「いじめ」対策について

教育長 現在 北小学校や第一中学校で児童会・生徒会が主体となって各校独自に「じめ」をなくし、明るい学校をつくるための取り組みを進めている。今後はすべての学校で話し合いを行い、平成25年2月に仮称「じめのない明るい学校づくり宣言」を制定する計画を進めている。

ほかに 「南町桜並木遊歩道の樹木植替え」について質問

理解、共通行動を図つてゐる
議員 「じいん」は許さない
こうの趣向の行動を制定して
はどういか。

題である「じ」を改めて確認した。これを踏まえ、学校における「じじめ」の実態把握、早期発見、早期解消等継続的な指導をしていく。

各学校においては、管理職及び生徒指導主任や教育相談主任を中心とし、生徒指導委員会や教育相談部会での情報共有や対応について検討している。また、職員会議や校内研修等において全教職員で共通

あつたか市政を問う

要介護者に税金の 障害者控除の説明を



かじわら ひであき

(様式第1号)	
障害者控除対象者認定申請書	
年 月 日	
市長 あて	
申請者	平
	姓
	名
	電話番号
対象者との続柄	
所轄税務署名 (昭和4.0年版令第96号) 第10条第1項第7号又は第1	

議員 本人や親族が要介護状態の場合、税金計算において障害者所得控除が受けられ、税金が軽減される場合が多いが、まだ広く知られているといえない。障害者手帳を持たない要介護者数と、障害者控除認定者数はどうつか。

民族主義の基礎知識

塚越地区の
道路公園整備
員 塚越 1丁目13・14・17
（番文差点）の安全対策を。
民生活部長（当該交差点）
道路の優先関係は明らか
か、車同士の衝突が起きて
るとの情報もあるため、路
塗装、カーブミラーの設置

て対応を求めた。そのうち北町の路線は、わらび公園関連工事の影響で、傷みがいつそう進み、最近も「車イスやシルバーカーの人には通行がつらい」と意見をいただいている。

都市整備部長（高校通りの公園周辺、渋谷不動産さんから一本杉通り、私塾トータスさんから一本杉通りは）傷み具合が進行している。わらび公園関連工事の完了等を勘案し修繕を検討していきたい。

ほかに「蕨駅東口周辺の放置自転車対策」について質問

議員 塚越グラウンド外柵が
こわれている。改善を。
都市整備部長 グラウンド北
側75m、南側55mの外柵につ
いて、今後修繕や取りかえ等
の対応を検討したい。

市内業者への発注で 地域経済の活性化を



すずき さとし

議員 市内業者への発注を増やす取り組みについて、取り組みと実績はどうつか。
理事 市内業者育成と地域経済の活性化を図るために、小規模修理修繕契約希望者登録制度の対象金額の拡大や、住宅改修資金助成制度（リフォーム助成）の創設をした他、可能な限り市内業者を指名業者として選定している。また、土木工事同様、建築工事においても入札参加資格要件として市内業者は実績を問わないことで、受注機会の拡大と育成に努めている。市内業者の受注実績は、100万円以上の工事で平成22年度は21件、23年度は25件と増えている。また、委託は横ばい。



市内業者への受注機会の拡大を（写真は道路工事の風景）

議員 市内業者は小規模業者も多し。総合評価方式での加点方法などを検討し、下請けでの受注機会を増やす対応をすることを考える。

議員 市内事業所と新たに結ばれた見守りネットワーク協定の内容と、協定の締結先を広げる対応はどうか。

議員 市立孤児院の死防止のための対策検討委員会報告書で「新たな取り組み」とされていた郵便局、生徒協同組合との協定。日常の業務の範囲での協力体制で、何らかの異変を察知したら警察、消防、市役所などに通報してもらう。今後も関係業者への協力依頼を検討したい。

議員 植栽の維持管理」「小・中学校の観劇・音楽鑑賞」について質問。

あつた外市政を問う

南小学校校庭の 整備改修を求める



スプリンクラーが盛り上がり緊急に対応が求められている南小校庭

議員 南小学校の校庭は赤土がぬき出したり、砂埃がひどく、スプリンクラーも校庭よりも高くなり危険な状況である。早急な改修が求められているがどうか。

教育長 経年により表層面が劣化し、砂埃がたちやすい状況になるなど、校庭改修の必要性は十分に認識している。関係部局と協議しながら学校の施設整備に取り組んでいく。

学校選択制の検討について

議員 学校選択制のあり方にについてどのように検討されているのか。

教育長 平成16年度より始まつた学校選択制度は間もなく10年を経過し、当初目的どしていた開かれた学校づくりが

議員 今後の対応については、保護者・地域に丁寧な説明や意見を聞く必要があると思うがどうか。

教育長 制度の変更等を行つていく。

9 わらび市議会だより No.181

○より詳細な内容は蕨市ホームページの「蕨市議会」からご覧ることができます。



やまわき のりこ

議員 子どもたちが本に接し学校図書への図書配置と図書ボランティアについて

議員 以前、実施すると答弁した市内業者のみの指名競争入札や総合評価方式での加点項目を検討することについて、実績はどうつか。また、今後の課題はどう考えるか。

理事 市内業者のみでの指名競争入札は平成22年度3件に

議員 学校選択制のあり方にについてどのように検討されているのか。

教育長 平成16年度より始まつた学校選択制度は間もなく10年を経過し、当初目的どしていた開かれた学校づくりが

議員 今後の対応については、保護者・地域に丁寧な説明や意見を聞く必要があると思うがどうか。

教育長 制度の変更等を行つていく。

9 わらび市議会だより No.181

○より詳細な内容は蕨市ホームページの「蕨市議会」からご覧ることができます。

